

日本栄養士会・日本病態栄養学会認定 がん病態栄養専門管理栄養士認定制度  
2023年度がん栄養療法実践セミナー開催要領

**趣 旨** がん病態栄養専門管理栄養士は、1,012名の登録数となり、今後は全国のがん拠点病院に1名以上の配置を目指している。本研修では、医療機関等の管理栄養士が、がんの病態（悪液質、終末期医療、生と死の教育など）、治療に関する知識（手術、化学療法、放射線療法や種々の薬物療法、等）や合併症、副作用について理解し、全人的ケアの知識、患者・家族に対するコミュニケーションスキル、さらには転院・退院後のフォローについて、臨床での実践を通じて栄養管理に関する知識、技術を向上させ、認定に相応しい人材を育成する。

**主 催** 公益社団法人日本栄養士会

**開催形式** オンライン  
・講義：eラーニング  
・演習（グループワーク）：ライブ研修（Zoom）

**受講期間** 講義（eラーニング）：2023年10月1日（日）～10月31日（火）  
グループワーク（ライブ研修）：2023年11月25日（土）13:00～17:00

**対 象 者** 管理栄養士  
※ グループワーク参加者は、講義（eラーニング）の受講が必須

**申込方法** （公社）日本栄養士会ホームページより申込受付

**内容**

**【講義（eラーニング）】**

**講義内容**

1. ガイダンス（挨拶）・研修説明

公益社団法人日本栄養士会 人材育成事業部長 渡邊 啓子

2. 食道がんの病態と外科治療

～術後の後遺障害、管理栄養士に求めること～（60～80分）

藤田医科大学医学部 総合消化器科学 准教授 田中 毅

3. 食道がんの放射線化学療法治療と栄養療法の重要性（60～80分）

藤田医科大学医学部 総合消化器科学 教授 松岡 宏

4. 食道がんの栄養管理について（60分）

藤田医科大学病院 食養部 串本 友紀

5. がん患者の退院後における地域医療連携

～薬局における地域に対する管理栄養士との連携～ (60分)

自治医科大学薬剤部 副薬剤部長 中澤 寛二

6. コミュニケーション技術

～心理的な落ち込み、入院中の患者心理について～ (60分)

青戸訪問看護ステーション 緩和ケア認定看護師 倉持 雅代

参加定員 上限なし

受講料 16,500円(税込) (日本栄養士会会員割引価格 5,500円(税込))

締め切り 2023年9月15日(金)

認定単位 がん病態栄養専門管理栄養士の選択単位として3単位

生涯教育単位 実務研修 病態栄養 23-101 講義 3単位

【グループワーク (ライブ研修)】

演習内容・タイムスケジュール

13:00～13:30 受付開始 (Zoom入室)

13:30～13:40 ガイダンス

公益社団法人日本栄養士会 人材育成事業部長 渡邊 啓子

13:40～15:10 コミュニケーション

～がん患者への声掛けについて～ (90分)

愛知医科大学大学院 医学研究科 教授 森 直治

15:10～15:20 休憩

15:20～16:50 食道がん患者の食事への対応と栄養管理 (90分)

藤田医科大学病院 食養部 渡邊 麻由佳

16:50～17:00 質疑応答・まとめ

公益社団法人日本栄養士会 人材育成事業部長 渡邊 啓子

講評、解説

愛知医科大学大学院 医学研究科 教授 森 直治

参加定員 60名

※ 参加者は、講義 (eラーニング) の受講が必須

受講料 11,000円(税込み) (日本栄養士会会員割引価格 5,500円(税込))

※ 講義 (eラーニング) の受講修了を確認後、受講料支払請求のご連絡を申し上げます

申込締切 2023年10月31日(火) (定員になり次第申込締切)

認定単位 がん病態栄養専門管理栄養士の選択単位として2単位

生涯教育単位 実務研修 病態栄養 23-200 演習 1単位

問合せ先 (公社) 日本栄養士会 専門管理栄養士認定制度担当

Email : jda-research@dietitian.or.jp TEL : 03-5425-6555

○注意事項○ ※お申込み前に必ずご確認ください。

1. お申込み後のキャンセルはお受けできかねます。何とぞご了承ください。
2. 受講 URL など本会からのご連絡は、マイページにご登録のメールアドレス宛に差し上げます。ご登録のメールアドレスが有効な状態かご確認ください。
3. eラーニングについて
  - (1) セミナー動画は、本会が手配する動画配信サービスを利用して閲覧できる形で提供させていただきます。受講期間内であれば、いつでも視聴いただけます。ただし、受講期間の変更・延長及び再配信はお受けできかねます。
  - (2) お使いの PC 等のセキュリティ設定、ネットワーク混雑等の問題により、快適に受講いただけない場合があります。受講者の環境に起因して受講時のトラブルが生じた場合には、本会は責任を負いかねますのでご了承ください。
  - (3) 配信するセミナー動画は、受講者のみの視聴を前提としています。受講者以外の方と一緒に視聴されたり、セミナー動画のアドレスを第三者に提供したりすることは厳にお控えください。また、本講義の動画、画像、音声、文書等は著作権法で保護されています。本講義の動画、画像、音声、文書等を著作権者の事前許諾なしに、複製、公衆送信、頒布、改変、他のウェブサイトに掲載するなどの行為は一切禁止します。
  - (4) 受講者が「eラーニングによる受講」を利用するために必要な通信機器、ソフトウェア、通信回線の利用料金、その他これらに付随して必要となる経費は、受講者の負担とします。
  - (5) eラーニング受講推奨環境について  
＜PCからのアクセス＞  
2Ghz以上のCPU、メモリ2GB以上、Videoメモリ256MB以上のPC  
対応ブラウザはChrome84以降、Edge79以降、Safari13以降、Firefox78以降以降になります。  
また、配信する動画の画質×2倍程度のネットワーク速度を必要とします。  
＜スマートフォン・タブレットからのアクセス＞  
iPhone 6s (ios 12) 以上のSafari、Android 6以上のChromeに対応しております。  
キャリアの4G回線を使って学習可能ですが、一部のコンテンツ(動画等)については、大きな通信データ量を必要とする場合もございます。
4. ライブ研修受講について
  - (1) ライブ研修は、ビデオ会議ツール「Zoom」を使用します。PC、マイク（PCの内蔵マイク可）、カメラ（PCの内蔵カメラ可）を用意して、動画がストレスなく視聴できるネットワーク環境でご参加ください。研修プログラムの内容から、パソコンによる受講を推奨いたします。

- (2) 配信するセミナー動画は、受講者のみの視聴を前提としています。受講者以外の方と一緒に視聴されたり、セミナー動画のアドレスを第三者に提供したりすることは厳にお控えください。また、本講義の動画、画像、音声、文書等は著作権法で保護されています。本講義の動画、画像、音声、文書等を著作権者の事前許諾なしに、録音・録画、複製、公衆送信、頒布、改変、他のウェブサイトに掲載するなどの行為は一切禁止します。
- (3) オンライン研修中、参加者側のパソコン等の機器環境、通信障害等により受講が中止、中断となった場合、本会は一切の損害を負いかねます。予めご了承ください。